

行政事業レビューシート (国土交通省)						
予算事業名	タクシー運転者登録制度ネットワークシステムの運用		事業開始年度	平成19年度		作成責任者
担当部局庁	自動車交通局		担当課室	旅客課		課長 石崎 仁志
会計区分	一般会計		上位政策	公共交通の安全確保・鉄道の安全性向上、ハイジャック・航空機テロ防止を推進する		
根拠法令 (具体的な条項も記載)	タクシー業務適正化特別措置法第3条		関係する計画、通知等	交通政策審議会答申「タクシー事業を巡る諸問題への対策について」(平成20年12月18日)		
事業の目的 (目指す姿を簡潔に。3行程度以内)	全国の政令指定都市を中心に、流し営業が主となっているタクシー営業区域(タクシー業務適正化特別措置法に規定する「指定地域」)におけるタクシー運転者の登録を実施することにより、運転者の資質を確保し、タクシー輸送の安全及び利用者利便の増進を図ることを目的とする。					
事業概要 (5行程度以内。別添可)	タクシー業務適正化特別措置法に規定する指定地域については、当該地域内の営業所に配置するタクシーには、当該指定地域に係るタクシー運転者登録原簿に登録を受けている者以外の者を運転者として乗務させてはならないことが明確に規定されている。 「タクシー運転者登録制度ネットワークシステム」は、全国13カ所の指定地域における運転者登録(法人・個人)業務を中心に、運転者証の交付、記載内容の訂正、運転者業務経歴証明書の交付や運転者ごとの違反情報等について一元管理を行っている。					
実施状況	<ul style="list-style-type: none"> ・本省、地方運輸局・支局、登録実施機関において、計123のユーザにより活用。 ・平成20年度の1日当たりの平均処理件数:約1,400件 ・平成21年度の1日当たりの平均処理件数:約900件。 					
予算の状況 (単位:百万円)		19年度	20年度	21年度	22年度	23年度要求
	予算額(補正後)	50	30	26	26	
	執行額	13	30	26		
	執行率	26.0%	100.0%	100.0%		
	総事業費(執行ベース)	—	—	—		
自己点検	支出先・用途の把握水準・状況	<p>事業目的の実現や効果発揮の観点からの検証については、当該システム運用保守請負業者と定期的に打ち合わせを行っており、運用状況、現場からの各種要望等について情報の共有等を図っているところ。</p> <p>なお、システムに対する現場からの改修要望については、極力効率的に対応するため、電子メールにより随時受付を行っており、あげられた要望事項については、全ての要望事項の内容を比較検討し、順位付けを行った上で、年度予算額の範囲内で適宜対応しているところ。</p>				
	見直しの余地	過去の運用実績を参考に、効率的・効果的な予算執行を行うため、システム運用についての検討を行うこととしている。				
予算監視の効率化						
補記	【予算科目】					
	033 公共交通等安全対策費					
	95 公共交通等安全対策に必要な経費			(21年度予算額)	(21年度決算見込額)	
	95016-2123-09 情報処理業務庁費			22百万円	22百万円	
95016-2123-09 電子計算機借料			4百万円	4百万円		

国土交通省
26百万円

タクシー運転者登録制度
ネットワークシステムの全体管理

一般競争入札

A. 富士通 株式会社
22百万円

ネットワーク
システムの保守

一般競争入札

B. 東京センチュリーリース株式会社
4百万円

ハードウェア(サーバ)
リース

資金の流れ
(資金の受け取り先が何を行っているかについて補足する)
(単位:百万円)

費目・使途
 (「資金の流れ」
 においてブロックごとに最大の
 金額が支出されている者について記載する。使途と費目の双方で実情が分かるように記載)

A.富士通 株式会社			E.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
保守料	ハードウェア・アプリケーション保守	21			
使用料	通信・プロバイダ提供	1			
計		22	計		0
B.東京センチュリーリース 株式会社			F.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
賃リース料	ハードウェア リース	4			
計		4	計		0
C.			G.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
計		0	計		0
D.			H.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
計		0	計		0